

しまのわ

第2号

企画・発行
NPO法人八丈島
移住定住促進協議会



季節の食材を感じて欲しいから
毎月新しいパンを出しています。

pickup
TALENT

しまではたらく人 vol.2

八丈島ではたらく
魅力的な人、お店を
ご紹介します。

新しい味との出会いを求めて、
定期的に通ってほしい

八丈島のパン屋といえば

Pamon

八丈島の「人」にフォーカスした魅力を発信する広報誌「しまのわ」。今回の特集は根強いファンも多いパン屋さん「Pamon」のゆうさんです。

八丈島の中心街から少し離れた場所にひっそりと佇む「Pamon」。お店の扉を開けると、ふんわりとしたパンの香ばしい香りが出迎えてくれます。オーナーのゆうさんが笑顔で迎えてくれるこのお店では、毎月新たなメニューが登場し、来るたびに新しい発見があります。

「Pamon」のパンの種類はとにかく豊富。特に、旬の食材を活かした新商品が次々と登場するので、訪れる度に違った味を楽しめます。ゆうさんも「正直、自分でも覚えきれないくらいメニューがどんどん変わりますよ」と笑顔で話します。

なかでも、安定して人気を誇るのがメロンパン。地元民から観光客まで幅広く支持されています。

八丈島出身のゆうさんは、ケーキの専門学校を卒業後、15年間ケーキ屋での修行を経て、2022年に故郷である八丈島で「Pamon」を開業しました。

「定休日が多いと言われることもありますが、営業していない日は新商品の試作や仕込みに費やしているんです。全然休む暇はありません(笑)」とゆうさん。

パンづくりに対する情熱が伝わってくる言葉の数々。明日は、どんな新作パンと出会えるのでしょうか。Pamonの魅力は、その期待感にもあるのかもしれません。



八丈島のパン屋でおなじみ
Pamon

〒100-1511
東京都八丈島
八丈町三根4631-8



通期で高い人気を誇るのがメロンパン。
この日はいちごを使ったスイーツの
試作中でした。



DATE

しまではたらく人 vol.2
ゆうさん

- 得意技
ナッペ
- 最近のマイブーム
子どもとする
マリオカート
- 八丈の好きなスポット
海

HACHIGO INFORMATION

新店舗情報

三年目の妊産婦

Cafe Lea Lea

NEW!



お店の外観



店長の高橋 和也さん



おすすめメニューの「八丈島天(明白葉・海風しいたけ・島唐辛子)」¥1,500・「海老塩焼き」¥980

親不孝通りの近くに、鉄板焼きのお店「三年目の妊産婦」がオープンしました。店主の高橋さんは移住歴5年目です。店内で提供されるメニューは、菓子屋さんをイメージして作られているそうです。八丈島の食材を使用した遊び心のあるメニューがたくさんあります。自由なトッピングで、自分だけのアレンジ鉄板焼きをぜひお楽しみください。



お店の外観



店長の長嶋 真名美さん



おすすめメニューの「牛すじデミグラスソースオムライス」¥1,210・「アサイーボウル」¥1,320

大中上の交差点に「Cafe Lea Lea(カフェレアレア)」がオープンしました。移住歴3年目の店長長嶋さんの、この場所がみんなにとって楽しく幸せな空間になればとの想いが店名の由来です。店内は様々なイベントスペースとしても利用できます。ご興味のある方はぜひお問い合わせください。その他、SUP・BBQ・釣り体験も運営しています。

店舗情報

店名：三年目の妊産婦
オープン日：2025年4月25日
営業時間：17:00-26:00
電話番号：04996-9-5525

住所：東京都八丈島八丈町三根1940-27



公式X

店舗情報

店名：Cafe Lea Lea
オープン日：2025年4月18日
営業時間：Cafe：11:00-16:00
ダイニング bar：18:00-22:00
電話番号：04996-9-5171

住所：東京都八丈島八丈町大賀郷134-1



公式X



八丈島移住定住促進協議会よりお知らせ

八丈島移住定住促進協議会(以下・移住協)では、島で働く人々の姿を紹介する月刊広報誌「しまのわ」を先月創刊しました。今回が第2号となります。島での暮らしや仕事に焦点をあて、八丈島での新しいライフスタイルに興味を持っていただきたきかけとなることを目指しています。

私たち移住協は、八丈町の人口減少問題に取り組んでいます。その解決策のひとつとして都立八丈高校の魅力向上と学生寮の建設が有効と考えています。現在、八丈高校は一学年約40名と小規模で、進学実績も十分とは言えません。そのため、進学に対する意識が高いご家庭ほど、より多くの選択肢を求めて、中学・高校進学のタイミングで島外へ転出される例も少なくありません。一方で、毎年10〜20名程度の生徒が「島留学」を希望しています。しかし、現状は学生寮がなく、ホームステイの受け入れ枠もわずか3名のみで、多くの希望者を受け入れられない状況です。

もし定員60名規模の学生寮を整備し、進学実績向上につながる特色ある教育を導入できれば、若い世代の流出を防ぐとともに、新たな人口流入も期待できます。



旗風寮での食事の様子

お問い合わせ

●NPO法人八丈島移住定住促進協議会

- 電話番号：070-8310-7405
- 対応日時：平日9:00~18:00
- e-mail：8joiu@gmail.com
- 住所：東京都八丈島八丈町三根4906-3



移住協公式HP

●八盛隊(はちもりたい)移住サポーター(担当田中)

- 電話番号：080-1108-3797
- 対応日時：平日9:00~18:00
- e-mail：eiichi_tanaka@town.hachijo.tokyo.jp

現在移住協では、今春入学した1年生の男子生徒2名を大賀郷の「旗風寮(きふうりょう)」で受け入れていきます。寄せられた多くのご応募の中から、書類選考と保護者同席の面接を経て、高い志を持つ2名を選びました。慣れない島暮らしや初めての親元離れにもかかわらず、両名とも学業・部活動に熱心に取り組んでいます。島内で見かけた際は、ぜひ温かい声をかけて応援してください。

移住に関する相談や空き家情報の提供など、行政による支援は八丈町役場企画財政課内の「八盛隊(はちもりたい)」が担当しています。移住を検討中の方や空き家情報をお持ちの方は、どうぞお気軽に八盛隊までお問い合わせください。

